

科目名	高齢者看護学概論	1年次	1単位 15時間	講師
科目目標	1. 高齢者の身体的・社会的・精神的特徴とその生活について理解する 2. 社会構造の変化と保健医療福祉制度の動向を理解する 3. 老年期における健康課題と看護の役割について理解する			
回数	教 育 内 容			
1～7	1. ライフサイクルから的高齢者の理解 1) 老年期の定義 2) 加齢と老化 3) 老年期の発達課題 (エリクソン、ペック、バトラー) 2. 生活史から的高齢者の理解 1) 生活史からみた高齢者 2) 高齢者の多様性 3. 高齢者の生活の変化 1) 生活の場、住宅環境 2) 生活リズムと生活習慣 3) 役割と生活活動、余暇活動 4) 就労・雇用 5) 収入・生計 4. 加齢に伴う変化 1) 加齢に伴う変化の特徴 2) 身体的変化 3) 精神的变化 4) 社会的変化 5) セルフケア 5. 老年期の健康課題 (身体的・精神的・社会) 6. 健康増進・疾病予防に伴う施策や取り組み 1) 健康状態が急速に変化する対象の身体的・心理的・社会的特徴 7. 生活 (療養) の場に応じた看護 (病院・施設・在宅等) 8. 高齢者と家族 1) 家族構成の変化 2) 家族形態の変化 3) 老年者と家族の人間関係 4) 介護と家族 9. 高齢者の保健・医療・福祉の動向 1) 人口学指標 2) 健康指標 3) 老人保健法 4) 老人福祉法 5) 老人医療制度 長寿医療制度 6) 年金制度 7) 介護保険 8) 医療費の助成制度の活用 9) 保険医療福祉施設 10. 高齢者とQOL 1) 老年者の尊厳と権利擁護 2) ノーマライゼーション 3) 自立支援 4) フォーマルサービス・インフォーマルサポート 11. 老年看護における倫理的課題 1) 虐待 2) 身体拘束・抑制 3) 地域福祉権利擁護事業・成年後見制度 12. 老年看護の役割 1) 経過に応じた看護 2) 治療に応じた看護			
8	試験			
評価方法	筆記試験			
教科書	老年看護学 医学書院 老年看護 病態・疾患論 医学書院			
参考書	公衆衛生がみえる メディックメディア			
留意点				

科目名	高齢者の健康な生活の 保持・増進に向けた看護	2年次	1単位 30時間	講師
科目 目 標	1. 高齢者の加齢に伴う健康状態や日常生活能力をアセスメントする方法を理解する 2. 高齢者とその家族の健康・自立を支えるための基礎的援助方法を理解する 3. 加齢に伴う症状に対する援助方法について理解する 4. 高齢者とその家族の自立を支える日常生活の援助を理解する			
回数	教 育 内 容			
1～14	1. 高齢者への基礎的援助 1) 高齢者の観察 2) コミュニケーション（感覚機能低下・認知力低下） 3) 加齢による身体変化への援助 2. 自立を支える日常生活の援助（日常生活能力のアセスメントと援助の方法） 1) 食生活と栄養 2) 活動・運動とレクリエーション 3) 休息と睡眠 4) 排泄 5) 清潔・身だしなみ 6) 性生活 7) 住環境 8) 対人関係 3. 高齢者に多い事故への対応 1) 転倒・転落 2) 熱傷 3) 窒息 4) 感染 4. 加齢に伴う症状と看護 1) 痛み 2) 搔痒感 3) 不眠 4) 痺れ 5) 冷え 6) 便秘・尿失禁 7) 振戦 8) 脱水 9) うつ 10) 難聴 11) 視力障害 5. 演習 1) 高齢者の模擬体験（2時間） （歩行介助、移動等） 2) 高齢者の日常生活援助（4時間） （オムツ交換、義歯の取り扱い・口腔ケア）			
15	試験			
評価方法	筆記試験			
教科書	老年看護学 医学書院 老年看護 病態・疾患論 医学書院 根拠と事故防止からみた老年看護技術 医学書院			
参考書				
留意点				

科目名	健康障害のある高齢者の看護	2年次	1単位 30時間	講師
科目目標	1. 高齢者の健康障害の特徴を理解する 2. 治療を受ける高齢者とその家族への看護を理解する 3. 高齢者に特徴的な疾患について、家族を含めた看護を理解する			
回数	教 育 内 容			
1～14	1. 健康障害のある高齢者の特徴 <ul style="list-style-type: none"> 1) 高齢者に起こりやすい疾患の特徴 2) 高齢者に多く見られる症状と現れ方 3) 高齢者の健康のアセスメントと観察の視点 2. 寝たきりの防止と自立支援 <ul style="list-style-type: none"> 1) 持てる力(患者の強み・患者にできること)に目を向けた支援 2) 生活と自己管理の調整 3. 身体可動性障害の高齢者の看護			
	4. 受療形態に応じた看護 <ul style="list-style-type: none"> 1) 外来受診時の看護 2) 検査時の看護 3) 入院時の看護 4) 退院時の看護 5. 治療を受ける高齢者の看護 <ul style="list-style-type: none"> 1) 経過に応じた看護 2) 手術療法時の看護 3) リハビリテーション時の看護 4) 薬物療法時の看護 6. 高齢者特有の疾患と看護 <ul style="list-style-type: none"> 1) 骨粗鬆症 2) 大腿骨頸部骨折 3) 白内障 4) 前立腺肥大症 5) 脳梗塞・脳出血 6) パーキンソン病 7) 誤嚥性肺炎 8) 疥癬 7. 終末期の家族のニーズに充足の関わり（予期悲嘆、グリーフケア等） <ul style="list-style-type: none"> 1) デスカンファレンス 2) 看取の場（緩和ケア病棟、在宅） 			
15	試験			
評価方法	筆記試験			
教科書	老年看護学 医学書院 老年看護 病態・疾患論 医学書院			
参考書				
留意点				

科目名	高齢者看護学演習	2年次	1単位 30時間	講師
科目目標	1. 高齢者を対象とした看護過程の展開ができる 2. 高齢者およびその家族に必要な看護技術を習得できる			
回数	教 育 内 容			
1～14	1. 看護過程展開 回復期の事例を用いた看護過程の展開 1) 看護過程展開の実際 2) 指導技術（個別） ① 片麻痺患者の移動 ② 良肢位 ③ 義歯の取り扱い 2. 演習（2時間） （片麻痺患者の移動、良肢位、嚥下訓練）			
30	試験			
評価方法	筆記試験、授業課題による評価			
教科書	老年看護 病態・疾患論 医学書院 脳・神経 医学書院 根拠と事故防止からみた老年看護技術 医学書院 看護診断ハンドブック 医学書院			
参考書				
留意点				